

第47期

決算説明会

〔2018年9月25〔火〕〕

※本資料に記載した意見や予測は、作成日現在における弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
今後様々な要因によって、実際の業績や結果と異なる可能性があります。

INDEX 目次



1	連結業績ハイライト	3-4p
2	トピックス	5-6p
3	第48期の見通し	7-8p
4	参考資料	9-14p

1 連結業績ハイライト

(単位:百万円)

	第46期	第47期	増減	増減率
売上高	16,632	17,112	480	+2.9%
営業利益	282	162	△119	△42.4%
経常利益	352	296	△56	△16.0%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	204	195	△8	△4.4%

- 商業印刷、年賀状印刷売上高は堅調に推移し増収
- 運賃の値上げ、労働力不足の影響による
派遣会社等の人件費の増加により減益

1 連結業績ハイライト



2 トピックス

地方創生事業を拡大

北海道からスタートした『JP』シリーズは、国際標準化機構による都道府県の地理コードを誌名としたフリーマガジンで、地元の人にも知らない隠れた観光・味資源や地域の取組みなどを掘り下げて紹介することにより、本誌を通じた地域交流の拡大・活性化を目指しております。

これまで、北海道をはじめ、千葉県・神奈川県・島根県においてそれぞれ創刊し、2017年12月、一般社団法人日本地域情報振興協会が主催する日本タウン誌・フリーペーパー大賞2017において、内閣府地方創生部門特別賞を受賞しました。当期は、これらの続刊に加えて、新たに大分県応援マガジン『JP44 (ジェイピーヨンヨン)』を創刊しました。

また、2018年5月から、札幌市と協定の上、これまで札幌市が発行する広報誌『広報さっぽろ』に掲載されていたイベント情報の一部を、当社が発行・配布する『地域新聞ふりっぱー』に掲載することとなりました。『地域新聞ふりっぱー』は、2006年に創刊し、札幌市内を4エリアに分けて毎月発行し、配布エリア内のすべてのご家庭や職場に直接配布する全戸宅配型で、札幌市とその近郊の身近な話題を掲載する地域に密着したフリーペーパーです。

このような地方情報誌の発行を継続的に取り組み、地域や社会などの発展につながる活動が評価され、2018年1月に札幌商工会議所から、CSR経営表彰(地域・社会貢献部門)を受賞しました。今後も、全国各地の地方創生事業に取り組んでまいります。

JP44



JP44 (ジェイピーヨンヨン)



広報さっぽろ
イベント情報

地域新聞ふりっぱー【広報さっぽろイベント情報掲載】

CSR



CSR経営表彰(地域・社会貢献部門)

Dr.Fry

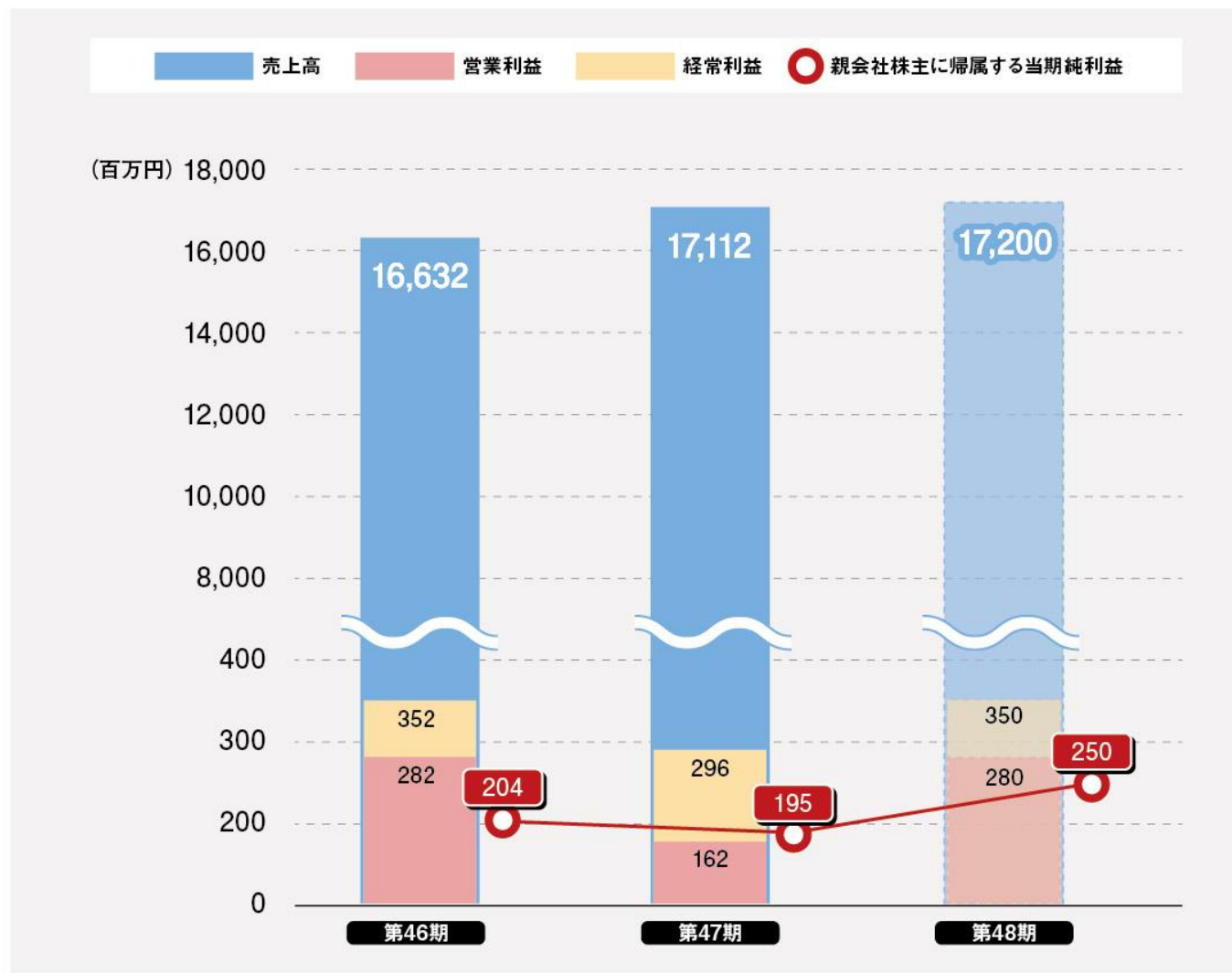


2018年6月、水分子コントロール技術の基礎研究を行う株式会社エバートロン（東京都港区）と資本業務提携を実施しました。

エバートロン社は、高度な電場処理技術を活用した業務用フライヤー『Dr.Fry』を開発・販売しており、その技術の科学的検証の一環として、当社連結子会社の株式会社味香り戦略研究所の分析技術を活用し、根拠データの取得を推進しています。エバートロン社の有する電場

処理技術は、今後、食品などの鮮度維持技術として食品流通分野への展開のほか、環境分野・医療分野など幅広い業界で注目されている技術です。

エバートロン社の技術を活用することにより、当社グループが推進する食品業界向けソリューションや地方創生を含む社会インフラサービスなど、お客様のさまざまなニーズに幅広く対応してまいります。



組織の見直しによる営業力の強化

- 北海道エリアにおいて、営業部門を1つの本部に集約化
- 新規事業の企画・検討を推進する部門を新設

企業間の積極的な提携・協業

- 同業種との提携・協業によるエリア開拓・コスト削減
- 異業種との提携・協業による新たな商材の販売

働き方改革と人財の確保・育成

- ワーク・ライフ・バランスを考慮した働きやすい環境の整備
- 研修プログラムの活用や積極的な採用活動

グループの総合力強化

- グループ統括部門の新設
- グループシナジーの発揮・内部統制

参考資料

連結損益計算書

(単位:百万円)

	第45期	第46期	第47期	対前期増減
売上高	16,376	16,632	17,112	480
営業利益	86	282	162	△119
経常利益	113	352	296	△56
親会社株主に帰属する当期純利益	91	204	195	△8

4 参考資料

連結貸借対照表

(単位:百万円)

	第46期	第47期	増減
現金及び預金	1,406	1,047	△359
その他	2,472	2,439	△32
流動資産合計	3,879	3,486	△392
有形固定資産	3,041	3,327	285
その他	1,416	1,640	223
固定資産合計	4,458	4,967	508
繰延資産合計	9	6	△2
資産合計	8,347	8,461	113

	第46期	第47期	増減
流動負債	2,349	2,614	264
固定負債	3,788	3,430	△357
負債合計	6,137	6,045	△92
資本金	411	411	—
利益剰余金	1,149	1,284	135
その他	648	719	70
純資産合計	2,209	2,415	206
負債純資産合計	8,347	8,461	113

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	第46期	第47期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	521	623	102
投資活動によるキャッシュ・フロー	△425	△474	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△63	△509	△446
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	0	△0
現金及び現金同等物の増減額	33	△359	△392
現金及び現金同等物の期首残高	1,373	1,406	33
現金及び現金同等物の期末残高	1,406	1,047	△359

損益計算書(個別)

(単位:百万円)

	第45期	第46期	第47期	対前期増減
売上高	16,154	16,396	16,790	393
営業利益	113	226	136	△90
経常利益	138	310	277	△33
当期純利益	76	166	179	13

4 参考資料

貸借対照表(個別)

(単位:百万円)

	第46期	第47期	増減
現金及び預金	1,334	971	△362
その他	2,427	2,405	△21
流動資産合計	3,761	3,376	△384
有形固定資産	3,034	3,322	288
その他	1,481	1,684	203
固定資産合計	4,515	5,007	492
繰延資産合計	9	6	△2
資産合計	8,286	8,391	105

	第46期	第47期	増減
流動負債	2,335	2,606	270
固定負債	3,771	3,415	△355
負債合計	6,106	6,022	△84
資本金	411	411	—
利益剰余金	1,122	1,242	119
その他	644	714	69
純資産合計	2,179	2,369	189
負債純資産合計	8,286	8,391	105